

緑窓会



兵庫県立西脇工業高等学校同窓会 | 緑窓会会報

緑窓会(同窓会)総会のご案内 みんな集まろう！



日時

平成27年
4月11日(土)10:00~
(第2土曜日)

場所

緑窓会館内

CONTENTS

ご挨拶	2
同窓会活動報告	3
ゴルフコンペ開催	3
活躍する同窓生	3
活躍する部活紹介	4
東北ボランティア	5
学科紹介	6
部活動戦績	7
会計報告	8
掲示板	8
編集後記	8



分析部門コンテストは、キレート滴定法で水の硬度を測定し、その値と操作の正確さを競うものづくりコンテストです。
若手県立盛岡工業高等学校で行われる全国大会(11月15・16日)での活躍が期待されます。

平成26年度 高校生ものづくりコンテスト 化学分析部門 近畿大会優勝(全国大会出場) 3年工業化学科 竹内 沙知さん

新たなる躍進

緑窓会会長 村上 龍夫
(8回生 電気科)



緑窓会会員の皆様におかれましては、日々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃は、兵庫県立西脇工業高等学校の発展、並びに緑窓会の運営におきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

ところで、今後の会報の発行につきまして会員の皆様方へお願いがございます。学校や、会員皆様方の情報は会報でもって発信し、会員一人ひとりの絆を強くし、皆様方が固く手を結び、親睦と友情を深め、今以上に母校を愛し強い組織にしていくためには、会報の発行が不可欠ではないかと思っております。出費多端の折からまことに恐縮ではございますが、発行経費のご協力をよろしくお願い致します。

近年では全国高等学校駅伝最多8回の優勝校として全国ブランドを誇っております。昨年においては野球部が第95回全国高等学校野球選手権記念大会にも出場し、高校野球の聖地である甲子園球場で公立高校としては29年ぶりの勝利を挙げ、西脇工業高等学校の校歌が高らかに鳴り響きました。今年度に入り陸上部のインターハイ女子800mにおいて高橋ひなさんが優勝。さらにユースオリンピックにおいても8位入賞されました。インターハイ男子800mにおいては西村陽貴君が準優勝し、年末の全国高校駅伝にむけて着実に頑張っております。また、水泳

部においては梶村尚君が1年生で見事インターハイのバタフライ200mで準優勝されました。そして、高校生ものづくりコンテスト近畿大会の化学分析部門で工業化学科3年生の竹内沙知さんが見事優勝を飾り、11月に開かれます全国大会に出場することになりました。同じく蛭田真美さんも2年生ながら6位入賞され、来年は優勝を目指して頑張りますと心強い言葉を言われました。

これからも、工業高校としての文武両道を追求していただき、全国の工業高校の模範となるような学校創りに、我々同窓会も躍進するお力添えが出来ればと思っております。

年々少子化が進み、募集定員減が北播学区でも取り上げられております。緑窓会は現状維持を常々訴えております。その為には学校と会員の皆様方と一体になり、特色ある工業学校づくりに協力し、1学年6クラス計18クラスの現状維持を守っていきたく思っております。

緑窓会の総会が毎年4月の第二土曜日に緑窓会館において開催いたします。会員皆様方の出席が不可欠でございます。是非一度ご参加いただき、ご意見をお聞かせ下さい。

最後になりますが、これからの緑窓会(同窓会)活動におきまして、会員皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、会員皆様方のご健勝で、益々ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

GREETING SENTENCE

よろしくお願ひします

校長 小西 重正



緑窓会の会員の皆様には、平素より母校の教育活動に対しまして、並々ならぬご理解ならびにご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

私は、平成26年4月より県立西脇工業高等学校に校長として着任しました小西 重正と申します。住所は多可町中區で、学校から車で20分程のところに住んでいます。本校には若い時からを含めて3度目の赴任ということになり、同窓会長様をはじめ、会員の皆様にはこれまでも大変お世話になっております。私個人としましては、とても愛着のある地元の西脇工業に教員生活の最後に勤務することができるとあって大変うれしく、少しでも恩返しができるかと思っております。と同時に、全国的にも有名な学校を預かるという責務に対して、緊張と不安を感じているのも事実です。ここまでの西脇工業の躍進を支えてこられた緑窓会員の皆様ならびに在校生、保護者や地域の方々のお力添えを汚すことなく在職員と共にさらに頑張っていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願ひいたします。

着任早々私が先生方へお願ひしたことは、「バランス」と「危機管理」の2点です。私は本校に戻ってくるまでの8年間に管理職として4校の多種多様な学校を経験してきました。その経験を通して、一番に実感したことがこの2点です。激変する時代の中で、しっかり守っていくべきものと柔軟に変化させていかなければならないもの(不易と流行)のバランス感覚を、学校で生徒達に一番影響を与える教員が持っている

ということが第一に不可欠なことです。さらに、何が起こるか分からない現代においてマナー感を払拭し、如何に学校が安心安全な場所たるかの意識を絶えず持って、生徒達と向き合うことも大切なことです。教員自らもう一度初心に戻り足元を見つめ直すことで、前向きに危機の芽を摘み取り、生徒達が安心してバランスよく学べる学校を目指したいと思っています。

一方、生徒達に確認したことは「挨拶」「時間厳守」「清掃」の3点のいわゆる「生活三原則」を徹底することです。びっくりするぐらいありきたりの事だと思われるかも知れませんが、これらはどんなに偉い人に聞いても皆様異口同音に言われることです。これは人間として生まれて生活していく中で、「絶対の基本」としてあると私は思っています。価値観が多様に変化する現代において、特に若いうちにこれらを徹底的に身につけることで人との信頼関係を築き、「内面」「奥行き」といったものを持つ人間に育ててほしいと思います。特に本校のミッションは多くの緑窓会員がご活躍されている地元を支え、活性化する人材の育成だと思っていますので、その内面を磨く第一の基本として西脇工業生に不可欠のものと確信しています。

以上の教員と生徒達へのお願ひやら確認事項をどちらかからの一方通行に終わらせるのではなく、教員も生徒達から学び、生徒達も教員の生身の動きの中からお互いに学び合っていく、そういう活力ある学校を目指したいと思っていますのでご支援、ご指導を今後ともよろしくお願ひいたします。

10回生 昭和48年卒業生 還暦同窓会開催 繊維工学科

去る5月3日(土)第10回卒業生繊維工学科1組と2組の合同同窓会を開催しました。

夕方5時からの開催にもかかわらず姫路、大阪、神戸方面からの参加者も含め、総勢32名の参加者で盛り上がりました。

受付時に「どちらのクラスですか?」との問いに「失礼な!おんなじクラスやったやんか。」とか、自己紹介の時に「今日の今日まで、2組やと思っていたのに実は1組やったそうです。」なんて大笑いしながら始まりました。あちらの席、こちらの席へと移動しては、話に花が咲いた4時間でした。

年齢的に子育ても終わり、やれやれと思ったのもつかの間、親の介護やら、自身の体調の変化等で悠々自適とはいきません。そんな中でも、時間を調整してまた出たいと思う仲間達です。(幹事 長井 則行)



第8回

緑窓会ゴルフコンペ開催

4月29日(昭和の日)西脇カントリークラブにて、開催いたしました。13組45名が集まり、盛況のうちに終了いたしました。ご参加いただいた皆様、お疲れ様、ありがとうございました。

優勝	西村 文秀	36 E
準優勝	森脇 義和	12 E

今回、スケジュールが合わず参加できなかった皆様も是非次回にお会いできますように!

特集 活躍する同窓生

機械科 50回生 中谷 圭佑さん
男子陸上競技部OB 現駒澤大学 2年

私は、7月22日～27日にアメリカ・ユージーンで開催された第15回世界ジュニア陸上競技選手権大会に10000mの日本代表として出場させていただきました。高校の時からこの大会に出場することが目標で、足立先生とはメダルを取るという約束もしていました。自分の中でしっかり目標を持ちながら走った結果は、残念ながら7位とメダルはほど遠い結果となってしまいました。しかしながらそれと同時に世界の舞台で途中まで先頭を走るととてもいい経験もしました。また高校時代にお世話になった方々に恩返し走り方が少しできたと思っております。今回の大会では悔しい思いをしましたが、更に高い目標を見つけることができました。今後は、世界選手権や世界陸上また東京オリンピックと様々な大会が開催されます。そこでしっかり活躍できるようにこれからもっと力を付けていきます。今回はたくさんの応援本当にありがとうございました。



<今季戦歴>

第15回世界ジュニア陸上競技選手権大会	男子10000m	決勝	7位	29分11秒40 入賞
第98回日本陸上競技選手権大会	男子5000m	決勝	15位	13分54秒10
第83回日本学生陸上競技対校選手権大会	男子10000m	決勝	7位	29分16秒15
第93回関東学生陸上競技対校選手権大会	男子2部10000m	決勝	2位	29分11秒89

活躍する部活紹介

ユースオリンピック・インターハイ出場

女子陸上競技部 1年 高橋 ひな 情報繊維科

今年の夏私は大きな舞台を2度経験することができました。1つは、全国の舞台もう1つは世界の舞台で走れたことです。全国では自分の思い通りに走れましたが、世界では思い通りに走らせてもらえずすごく悔しい思いをしました。この悔しさをばねに次は駅伝に向けて頑張りたいです。今年のチーム目標は「走姿顕心～不屈の精神～」です。走っている姿は心をあらわす。自分の走っている姿を見て周りの人が感動を与えられるように走りたいです。中学校卒業して5ヵ月という短い期間で自分1人では絶対見ることのできなかった世界を数多く見せていただきました。本当に感謝しています。今度は女子陸上競技部を応援・ご支援していただいている方々に自分の走りで恩返ししたいです。これからも応援よろしくお祈りします。

【大会結果】

第2回ユースオリンピック競技大会アジア地域予選
女子800m決勝 1位 2分09秒28
第2回ユースオリンピック競技大会
女子800m決勝 8位 2分09秒58 入賞

第67回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選
女子800m決勝 2位 2分10秒26
第67回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
女子800m決勝 1位 2分08秒71



インターハイ出場

男子陸上競技部 2年 西村 陽貴 総合技術科

今回、私は、全国高校総体に男子800m、1500mで出場しました。2種目とも決勝の舞台に立つことができましたが、先に行われた1500mの決勝では、緊張のあまり全く自分の走りができませんでした。しかし、次の日には気持ちを切り替え800m予選・準決勝そして決勝と落ち着いた走りが出来、2位入賞を果たすことができました。今年は、ランキング的にも上位に入る事が出来たのですが、私の実力不足で悔しい結果となってしまいました。私の目標は、中学校時代に成し遂げることができなかった日本一になることです。来年も出場できるチャンスがあります。だから来年は、2種目で優勝を狙いますので応援よろしくお祈りします。

【大会結果】

第54回東播高等学校陸上競技選手権大会
男子800m決勝 1位 1分55秒28
男子1500m決勝 1位 3分56秒60
第67回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会
男子800m決勝 1位 1分54秒02
男子1500m決勝 2位 3分56秒54

第67回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選
男子800m決勝 2位 1分52秒38
男子1500m決勝 2位 3分50秒87
第67回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
男子800m決勝 2位 1分52秒15
男子1500m決勝 12位 3分58秒06



男子水泳部 1年 幌村 尚 工業化学科

水泳部の幌村尚(1年工業化学科)君が、平成26年度全国総合体育大会と第69回国民体育大会に県代表として出場しました。全国高校総体の水泳競技(千葉県習志野市)が8月17日～20日まで行われ、競泳男子200メートルバタフライで準優勝、100メートルバタフライで第4位入賞しました。

また、第69回国民体育大会は、9月12日～14日に長崎県長崎市で行われ、競泳男子少年男子B100メートルバタフライで優勝、少年男子B400mメドレーリレー優勝しました。

(本人談)

全国高校総体決勝では、前半から積極的に攻め、後半は追い上げるように考えて泳ぎました。ラップタイムは、前半はベストタイムより2秒ほど早く入ることができて、少し驚きました。改善すべき課題もあるので、さらに練習に精進し、来年は今年の優勝タイムを上回る泳ぎで、表彰台の頂点に立ちたいです。

長崎国体の100mバタフライの決勝では、前半は落ち着いて泳ぎ、後半に勝負をかけて泳ぎました。メドレーリレーでは、自分の役割をしっかりと果たし、第4泳者につなげることができました。その結果、個人・リレーともに兵庫県高校新記録で優勝できてとても嬉しいです。

(顧問談)

環境は恵まれているとは言いがたいのですが、志高く、与えられた環境で努力を続け、今回の結果を得ることができました。全国高校総体での記録で、日本水泳連盟の東京五輪ジュニア育成選手にも選ばれ、今後の可能性を多いに期待しているところです。

現状に驕ることなく、謙虚に、感謝の気持ちを持ち、今後向上していくことを望んでいます。



【大会結果】

平成26年度全国高等学校総合体育大会 水泳競技(平成26年8月17日～20日)
100mバタフライ 第4位 53秒93(兵庫県高校新記録)
200mバタフライ 第2位 1分59秒44(兵庫県高校新記録)

第69回国民体育大会 水泳競技(平成26年9月12日～14日)
少年男子B 100mバタフライ 第1位 53秒69(兵庫県高校新記録)
少年男子B 400mメドレーリレー 第1位 3分46秒54(兵庫県高校新記録)

放送部

「こちらはCHK、西脇工業高校放送部です。」

あまりメジャーでもないけれど、学校にとってなくてはならない部、それが放送部です。

普段の主な活動は、お昼の放送と発声練習です。リクエスト曲を中心に、季節の話題を織りませたDJ（ディスクジョッキー）番組を制作し、お昼休みに教室に流しています。発声練習は放送部の基礎練習として、毎日続けています。

でも放送部には、もっと重要な役割があります。それは、学校行事の音響です。毎月行われる生徒朝礼のほか、球技大会や講演会など、行事のたびにマイクの準備をしています。特に体育大会では、マイクやスピーカーの準備だけでなく、プログラムの進行や実況放送も任されます。体育大会が近づいてくると台本を作り、間違いがないかチェックし、本番に備えます。中でも開会式や閉会式は、来賓や保護者の方も注目されるので、とても緊張します。

もうひとつの大きな行事は、文化祭（工業祭）です。一般公開では、サテライトスタジオを設置して生放送をしています。大変なのは体育館でのステージ公演の音響です。スピーカーやミキサー（調整卓）を持ち込んで設置し、マイクもたくさん使うので、準備が大変です。機材の操作も難しいです。音響は、うまく行って当たり前で、失敗するとすぐ目立ちます。先生や生徒から苦



情がなければ大成功という、大変な割には地味な仕事です。

大会としては、毎年6月にNHK杯全国高校放送コンテスト（通称Nコン）、11月に県高等学校総合文化祭があります。朗読やアナウンス、ラジオ番組、テレビ番組などのコンテストがあり、毎年出場しています。2011年のNコンでは、兵庫県大会の研究発表部門で準優勝し、初めて全国大会に出場することができました。またラジオ関西の校内放送マイクバトルにも、ラジオドラマを制作して出場し、過去4回入選しました。最近ではテレビドキュメント番組も手掛けています。

ところで、いま放送部で一番謎になっているのが、最初に書いたCHKというコールサインの意味です。同窓生の方でご存知の方がおられましたら、ぜひご一報ください。

東日本大震災ボランティア活動 第3回 報告

日 時 平成26年8月2日(土)
～8月4日(月)
参加者 生徒38名 職員4名
活動場所 宮城県本吉郡三陸町戸倉地区



3度目となった本校の“東北ボランティア”活動は、被災者の方々との交流事業がその主な目的であった前回までとは違い、今回初めて、農地復旧作業に従事することとなった。8月2日の結団式の後、午後4時半にバスで西脇を出発、車中で一夜を明かし、翌朝早く宮城県入りする。

作業現場では農地復旧の第一段階として、津波で塩害を被った農地に新たな土が入れられていたが、地面を20cmほど掘り返し、小石やがれきを取り除くことが今回の西工生の任務である。炎天下、スコップやピッケルを使っての厳しい作業であったが、「少しでも、南三陸の人々のお役に立てるなら……。」との思いから、どの生徒の顔も真剣そのものである。途中、昼食や休憩をはさみながら、午後3時半、なんとか目標区域の作業を終えることができた。その後は、〈南三陸町災害ボランティアセンター〉で、被災された方のお話をうかがう。また、作業に前後して、多くの子供たちと教職員が亡くなった〈石巻市立大川小学校〉、女性職員が最後まで地域住民に避難を呼びかけた〈南三陸町防災対策庁舎〉跡という、この震災の象徴的な場所を目にすることとなった。いまだ傷あとの癒えないこれらの建物が我々に語りかけるものの重さや深さに私たちは言葉を失った。

西工生の活動は、物理的にはほんのわずかなお手伝いに過ぎない。しかし、震災の傷あを現地で体感し、今後、我々が伝えなければならない「生命の尊さ」を胸に、すべての参加生徒が充実した学校生活を送りながら、広く長く、震災を語り継いでいってくれることを願いたい。



学科紹介

情報・繊維科 定員40名

1989年に社会情勢の変化に対応し、繊維工学科を改組し、情報・繊維科として発足しました。当初は、新しい学科としての特徴を出すため、2年生より情報技術コース・情報技術繊維コース・情報処理コースの3つのコース制により、専門科目をきめ細かく指導をしてきました。この間、インターネットやロボット技術などの急速な進展があり、2002年から専門科目をより柔軟に、また高度化に対応するため、コース制を廃し完全な選択制に移行し、さまざまなコンピュータの利用シーンに対処できるようにしています。

特に、課題研究や知的財産に関する学習に力点を置き、単なる知識ではなく、問題発見・解決、創造力の育成に取り組んでいます。

1 専門科目の学習

全員が学習する科目

科 目	内 容
工業技術基礎	工業の基礎的な実習（知的財産所得のための基礎を含む）
情報技術基礎	情報に関する基礎と演習
プログラミング技術	Java 言語プログラミング演習と関連知識の学習
実 習	パソコンや組み込みコンピュータを利用したいろいろな実習
課 題 研 究	自分で決めた研究テーマの研究活動

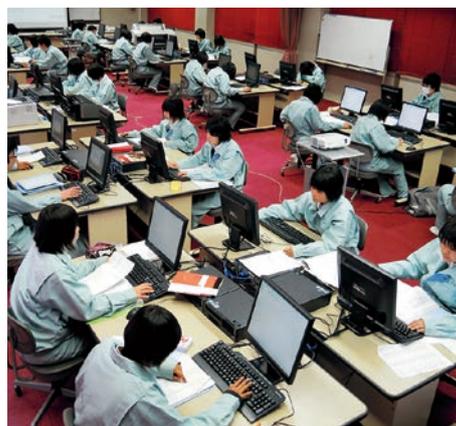
選択で学習する科目

2年生より、設定された専門科目の中から、興味・関心や適性に応じた選択をし、より独自性を伸ばす学習をします。選択科目のなかには、**本科以外では学べない内容(学校設定科目)**がたくさん設定されています。進路の希望により数学、生物、物理の普通科目も選択することができます。

科 目	内 容
ロボット技術	ロボット製作に必要な機構、センサ、ソフト等の学習と実習
画像処理技術	デジタル画像を処理の理論と実習
情報システム技術	基本情報技術者等（経済産業省）の受験に向けた学習
データベース技術	データベースの基本とネットワークを利用したデータ処理
Webシステム技術	Web ページの作成技術の学習と実習
ハードウェア技術	コンピュータに用いられる基本回路やC言語の学習
製 図	機械設計・製図、およびCAD
工業数理基礎	進路試験の学習と実践
工業管理技術	進路選択に向けた技術の学習
実 習	電気系技能検定に向けた学習
ネットワークシステム	コンピュータネットワークの理論から構築・運用の学習
表現メディアの編集と表現	3Dグラフィックスを中心とした理論の学習と実習
簿 記	簿記検定受験に向けた学習

ネットワークシステム、表現メディアの編集と表現は「情報」、簿記は「商業」の科目です。

2 資格取得



ITパスポート試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、知的財産管理技能検定(以上国家試験) 情報技術検定、パソコン利用技術検定、CAD検定、製図検定、計算技術検定(以上全工協) 情報処理検定 ビジネス情報部門、情報処理検定プログラミング部門、ビジネス文書実務検定、ビジネスコミュニケーション検定、簿記検定(以上全商) CGエンジニア検定、画像処理エンジニア検定、CGクリエイター検定、Webデザイナー検定(CGアーツ協会)など、広範囲な資格取得ができるように、授業内、早朝・放課後の補習でサポートしています。本人の努力次第で、高校生ではわずかしが合格しない応用情報技術者試験のような資格も取得しています。



3 知的財産に関する学習

本科は、平成24年度から知的財産人材育成(独立行政法人工業所有権情報・研修館)の開発推進校に指定を受け、生徒の創造力の育成に努めています。特許関連の現場で活躍されている弁理士や、大手企業の知財管理担当の方を招いて講義・実習を行っています。このような学習を基礎にして、パテントコンテスト、全国高等学校デザイン選手権大会、高校生技術・アイデアコンテストなどへの応募をしています。



4 課題研究

本科では最重点科目として実施しており、問題発見・解決能力の育成を目的とし、日頃の学習してきた知識・技術と、将来の進路目標とを結びつけテーマ設定をしています。授業時間(全国最多の6単位)だけではなく、放課後・夏休み等を利用して研究・制作し、年4回の発表会を行っています。最終発表会は、公開授業としており、企業、大学、中学校、保護者多数の参加をいただき、優れた成果を上げているとの評価を得ています。



5 校外での活動

もの作り教室や2足歩行ロボット体験(情報工学部と共同)などで、にしわき産業フェスタ(西脇市)、うれしの春のフェスティバル(加東市)などに参加しています。また、生徒が小学校に向いてパソコンを教える、小・高連携いきいき授業も実施しています。



平成25年度 部活動戦績

体育部

男子バレーボール部	<p>〈平成25年度東播高等学校バレーボール春季優勝大会〉 準優勝 西脇工業高等学校 優秀選手賞 大畑凜弥</p> <p>〈平成25年度バレーボール選手権大会東播予選〉 優秀選手賞 藤井貴志 岸本真之介</p> <p>〈平成25年度東播総合体育大会〉 第3位 西脇工業高等学校</p> <p>ベストサポーター賞 西脇工業高等学校</p> <p>〈平成25年度橋尾杯争奪北播バレーボール大会〉 優勝 西脇工業高等学校A 準優勝 西脇工業高等学校B</p> <p>〈第59回兵庫県バレーボール高等学校男子女子新人大会〉 第5位：西脇工業高等学校 優秀選手賞 前田翔吾</p>
卓球部	<p>〈第60回北播地区春季卓球大会・中高大会〉 男子学校対抗1部 優勝 西脇工業B (笹倉一真、村井洋平、山下裕太) 第3位 西脇工業A (和久井健裕、東昇汰、絹川太郎)</p> <p>〈第61回北播地区夏季卓球大会・中高大会〉 男子学校対抗1部 優勝 西脇工業A (東昇汰、絹川太郎、村井康太) 準優勝 西脇工業B (高瀬航、福井康生、橋岡恒輝)</p> <p>女子学校対抗1部 優勝 西脇工業A (和久井亜里沙、安好真由、宮内春奈)</p>
男子バスケットボール部	<p>〈平成25年度全国高等学校選抜優勝大会東播地区予選〉 優勝 西脇工業高等学校 最優秀選手賞 名倉博紀 優秀選手賞 藤原聖</p> <p>〈平成25年度東播地区総合体育大会〉 第3位 西脇工業高校 優秀選手 藤本竜生</p> <p>〈第66回兵庫県高等学校新人バスケットボール選抜優勝大会東播地区予選〉 第4位 西脇工業高等学校 優秀選手 橋本康平</p>
野球部	<p>〈平成25年度春季兵庫県高等学校野球大会播淡地区大会〉 第2位 西脇工業高等学校</p> <p>〈第95回全国高校野球選手権兵庫大会〉 優勝 西脇工業高等学校 応援優秀賞 西脇工業高等学校</p>
男子ソフトテニス部	<p>〈第64回北播地区高等学校春季ソフトテニス大会〉 個人男子の部 優勝 山田康平・石原大輝 ペア 第3位 竹本悠・坂本拓哉 ペア</p>
女子ソフトテニス部	<p>〈東播高等学校秋季ソフトテニス大会〉 女子団体の部 準優勝 西脇工業高等学校 大元彩加 前田裕奈 尾上愛 池田伊織 伊藤ほのか 宮崎裕美 松原選菜 村上満里子</p>
空手部	<p>〈平成25年度東播高等学校春季空手道大会〉 男子団体組手 第3位 西脇工業高等学校 戸田健太 松原恒貴 久下駿 中根和晃 田中亮郎</p> <p>男子団体形 第3位 西脇工業高等学校 戸田健太 戸田優真 宮田渉希</p> <p>〈平成25年度秋期空手道大会〉 男子団体組手 第3位 西脇工業高校 越川太智 吉岡将 田中真暁 藤原郁弥 小林竜也</p>
柔道部	<p>〈東播高等学校秋季柔道大会〉 男子個人100キロ級 第1位 藤井一帆</p>
水泳部	<p>〈平成25年度東播地区高等学校総合体育大会水泳競技〉 男子50mバタフライ 第5位 八十原洋 記録 29秒88 男子100m自由形 第5位 八十原洋 記録 1分1秒47</p>
陸上競技部	<p>〈第61回兵庫リレカーニバル〉 男子ユース2000mSC 第2位 磯口晋平 6分07秒97</p> <p>男子高校5000m 第1位 藤原滋記 14分32秒05 第3位 山本翔馬 14分33秒85</p> <p>女子高校3000m 第2位 坂本菜矢 9分46秒55</p> <p>〈第66回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会〉 男子800m 第3位 西村陽貴 1分56秒34 男子1500m 第6位 馬場純也 4分04秒44 男子5000m 第1位 藤原滋記 14分26秒41 第2位 磯口晋平 14分29秒94 第4位 山本翔馬 14分30秒46</p> <p>男子3000mSC 第3位 小林和弥 9分18秒27</p> <p>女子800m 第1位 坂本菜矢 2分12秒06 女子1500m 第3位 坂本菜矢 4分30秒01</p> <p>女子5000mW 第1位 内海紗希 23分47秒49 大会新</p> <p>〈秩父宮賜杯第66回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会〉 男子800m 第3位 西村陽貴 1分54秒55 男子5000m 第2位 藤原滋記 14分26秒02 第4位 磯口晋平 14分31秒61 第5位 山本翔馬 14分34秒00</p> <p>女子800m 第1位 坂本菜矢 2分14秒84</p>

体育部

陸上競技部	<p>女子5000mW 第3位 内海紗希 23分40秒73 〈第81回兵庫県陸上競技対校選手権大会〉 男子1500m 第1位 磯口晋平 3分56秒81 男子少年B3000m 第1位 池田親 8分38秒21 第2位 西村陽貴 8分46秒36</p> <p>男子5000m 第3位 田代僚 15分01秒31 〈第66回全国高等学校陸上競技対校選手権大会〉 男子5000m 第5位 藤原滋記 14分15秒79 女子5000mW 第3位 内海紗希 23分35秒89</p> <p>〈第65回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会〉 1年男子総合 第3位 41点 西脇工業高等学校 1年男子800m 第1位 西村陽貴 1分56秒87 1年男子1500m 第1位 西村陽貴 4分00秒50 1年男子5000m 第3位 柳拓麻 15分42秒69 1年男子3000mSC 第1位 日村恭輔 9分51秒50 2年男子5000m 第1位 藤田兼至 15分09秒90 2年男子5000m 第2位 苗村隆広 15分12秒19 1年女子5000mW 第2位 三枝真子 29分11秒25 1年女子1500m 第3位 山川小春 4分39秒99 1年女子3000m 第3位 山川小春 10分01秒63</p> <p>〈第81回近畿陸上競技対校選手権大会〉 女子5000mW 第2位 内海紗希 23分29秒08 〈第46回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会〉 1年男子800m 第1位 西村陽貴 1分54秒70 大会新 1年男子1500m 第1位 西村陽貴 3分56秒98 2年男子5000m 第1位 藤田兼至 14分47秒20 第2位 苗村隆広 14分48秒49</p> <p>1年男子最優秀選手 西村陽貴</p> <p>〈第68回国民体育大会〉 少年男子A 5000m 第8位 藤原滋記 14分19秒03 少年男子B 3000m 第7位 西村陽貴 8分29秒02</p> <p>〈第68回兵庫県高等学校駅伝競走大会〉 総合 第1位 西脇工業高等学校 記録 2時間6分32秒 1区 10km 第1位 藤原滋記 29分40秒 2区 3km 第3位 藤田兼至 8分46秒 3区 8.1075km 第2位 苗村隆広 25分27秒 4区 8.0875km 第1位 山本翔馬 24分22秒 5区 3km 第1位 西村陽貴 8分42秒 6区 5km 第1位 磯口晋平 14分29秒 7区 5km 第1位 田代僚 15分06秒</p> <p>〈第30回兵庫県高等学校駅伝競走大会〉 総合 第3位 西脇工業高等学校 記録 1時間12分11秒 1区 6km 第3位 坂本菜矢 20分20秒 2区 4.0975km 第3位 佐藤愛 13分05秒 3区 3km 第2位 角田凪彩 9分58秒 4区 3km 第3位 山川小春 10分03秒 5区 5km 第8位 戸田真由香 17分55秒</p> <p>〈第64回近畿高等学校駅伝競走大会〉 総合 第1位 西脇工業高等学校 記録 2時間8分7秒 1区 10km 第3位 磯口晋平 30分48秒 2区 3km 第1位 西村陽貴 8分40秒 3区 8.1075km 第1位 藤原滋記 24分03秒 4区 8.0875km 第5位 苗村隆広 25分17秒 5区 3km 第2位 藤長博文 9分11秒 6区 5km 第4位 山本翔馬 15分05秒 7区 5km 第4位 井田湧希 15分03秒</p> <p>〈第35回中日浜名湖一周駅伝競走大会〉 高校男子の部 第5位 西脇工業高 2時間10分31秒 〈第5回西脇多可新人駅伝大会〉 男子総合の部 第3位 西脇工業高校 2時間9分44秒 女子総合の部 第6位 西脇工業高校 1時間 〈2014日本ジュニア室内陸上競技大阪大会〉 ジュニア女子 1500mの部 第1位 坂本菜矢 4分35秒75</p>
-------	---

文化部

囲碁将棋部	<p>〈第37回全国高校囲碁選手権大会兵庫県大会〉 女子団体戦 第3位 西脇工業高等学校 山川はるか 片岡桃子 玉田咲良 男子団体戦 第4位 西脇工業高等学校 依藤望 森脇涼 村上卓</p>
放送部	<p>〈第60回NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫県大会〉 研究発表部門 優良 研究テーマ「サステナ in 文化祭」</p>
吹奏楽部	<p>〈第60回兵庫県吹奏楽コンクール東播地区大会〉 高等学校 小編成部門 銀賞 西脇工業高等学校</p>
情報工学部	<p>〈第24回工業教育フェア〉 二足歩行ロボット「かけっこ」部門 準優勝 小池聡 能瀬亮太 二足歩行ロボット「サッカー」部門 準優勝 丸山泰史 藤原龍二</p>

※平成26年度の最新情報は母校ホームページで！

進路指導部

今年は地元からの求人が好調です。昨年は104社150人と落ち込んだ管内求人、今年はずでに7月末段階で、121社187人と前年比、約2割増。生徒の企業選択の幅が広がっています。その理由はどこにあるのでしょうか。1つめは「在校生の努力」です。あいさつや清掃の徹底、さらに陸上部や野球部の活躍に代表される部活動の充実がよい意味で西脇工業高校の「評判」となっています。2つめは「工業高校の強み」です。普通科の生徒が学ぶ機会が少ない、化学分析や旋盤、溶接、プログラミングなど、ものづくりの技術を授業で学習し、身につけていることは、採用す

る企業側にとって大きな魅力です。3つめは「卒業生の力」ではないでしょうか。企業訪問にいけば、採用担当者が「私も西脇工業〇〇科卒業生です」と自己紹介してくれます。また7月からの求人受付の対応で、求人票を持参した担当者が「私の会社の約4割の従業員が西脇工業高校の卒業生です」などといってくれます。伝統の力とはこういったものかと思える瞬間です。1万2千人を超える卒業生の活躍が評判となり、それが求人票という形で西脇工業の現役生を支えています。そのことを私たちは忘れてはならないと思います。今後も卒業生皆さまのご理解ご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。最後に平成26年3月卒業生（51回生）の主な就職先・進学先をあげておきますのでご覧ください。

平成26年3月卒業生（51回生）の主な就職先・進学先

【主な就職先】

《管内》アイカハリマ工業・アクシスマテリア・アスカカンパニー・アマダ・アライドマテリアル播磨製作所・いけうち西脇工場・一方社油脂工業・稲坂歯車製作所・稲坂油圧機器・ウインプルヤマグチ・エスケー化研・王子コンテナ・大西コルク工業所・オービービー・小倉屋柳本・カコテクノス・加美電機・岐阜プラスチック工業・公友不動産・光洋機械産業・コタニ・サガシキ・サンウエーブ工業・さんみ・山陽利器・JCLパイオアッセイ・滋谷工業・社会福祉法人 楽久園会・菅野包装資材・スタープラスチック工業・セプト・千石・東条湖おもちゃ王国・東播商事・東播染工・小野東洋ゴルフ倶楽部・トッパンパッケージプロダクツ・西村電気工事・日藤ポリゴン・日本藤器製業・日本ワココ・服部テキスタイル・播磨機械工業・ハリマ紙器印刷工業・パンチ工業・日立マクセル・藤井電工・フジパングループ本社・増本商店・明々工業・ユタックス・リコー 池田事業所
《県内》IDEC福岡事業所・アシックス・オークラ輸送機・カネミツ・神津製作所・

【主な進学先】

《大学》愛知工業大学・愛知大学・大阪教育大学・大阪工業大学・大阪産業大学・大阪商業大学・大阪体育大学・大阪電気通信大学・神奈川大学・金沢工業大学・関西外国語大学・関西国際大学・環太平洋大学・京都外国語大学・京都産業大学・神戸学院大学・神戸常盤大学・順天堂大学・大東文化大学・宝塚大学・帝京大学・東海大学・鳥取環境大学・日本体育大学・日本大学・兵庫大学・福井工業大学・佛教大学・武庫川女子大学・明治大学・山梨学院大学・流通科学大学・早稲田大学
《短期大学》芦屋学園短期大学・神戸女子短期大学・神戸常盤大学短期大学部・産業技術短期大学・兵庫大学短期大学部・湊川短期大学
《専門学校》EXPG 大阪校・大阪医療秘書福祉専門学校・大阪航空専門学校・大

川崎重工工業・川崎重工工業明石工場・関西電力・神崎紙器工業・キャタピラージャパン明石事業所・九州テン・共立合金製作所・極東開発工業・近畿工業・KCM・神戸製鋼所加古川製鉄所・神戸製鋼所高砂製作所・神戸電鉄・コベルコ科研・山九・神鋼エンジニアリング&メンテナンス・神鋼鋼線工業・神鋼物流加古川事業所・新電機工業・新日鐵住金・住友精密工業・住友電気工業・但馬銀行・東洋電機・西日本旅客鉄道・ニッケ機械製作所・日鉄住金テックスエッジ・日本紙器・日本ジャバラ工業・ハイレックスコポレーション・パナソニック ポリテクノロジー・日立オートモティブシステムズ阪神・兵庫パルプ工業・フェステック・古野電気・三菱電機伊丹製作所・三菱電機神戸製作所・三菱電機コミュニケーション・ネットワーク製作所・三菱電機三田製作所・三菱電機姫路製作所・モリタ・大和製衛
《県外》きんでん・天満屋・東京電力・トッパンテクノ・ミライト・テクノロジーズ
《公務員》自衛隊・京都府警察・兵庫県警察

阪動物専門学校・大阪ハイテクノロジー専門学校・大阪リゾート&スポーツ専門学校・大原簿記専門学校・岡山・建部医療福祉専門学校・関西外語専門学校・関西美容専門学校・京都建築大学校・京都製薬技術専門学校・近畿医療専門学校・神戸スポーツアートCocoro専門学校・神戸電子専門学校・神戸ベルエール美容専門学校・神戸理容美容専門学校・専門学校ESPエンタテインメント・総合学園ヒューマンアカデミー・トヨタ神戸自動車大学校・中日本航空専門学校・日産京都自動車大学校・日本分析化学専門学校・播磨看護専門学校・兵庫県立農業大学校・ビジュアルアーツ専門学校・平成リハビリテーション専門学校・ホンダテクニカルカレッジ関西 など

掲示板

NISHIWAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL NEWS

平成25年度「緑窓会」会計報告

収入の部 H25.4.1～H26.3.31

項目	決算額	摘要
前年度よりの繰越金	458,722	
入会金	717,000	平成25年度入学生より徴収(3,000×239名)
会費	2,277,300	在校生(準会員)より徴収
預金利息	218	
会報協力金	2,276,050	
合計	5,729,290	

支出の部

項目	決算額	摘要
事業費	2,892,868	
	3,775	総会開催費
	26,847	同窓会館電気代
	88,451	同窓会館(水道・下水道)
	5,708	臨時役員会お茶代
	7,350	ゴルフコンペ記念品
	192,700	卒業生への記念品(印鑑)
	15,960	神戸新聞社・振り込み手数料
	5,500	議事録郵便代
	2,238,167	小野高速印刷(会報・ゴルフコンペ案内・卒業生名簿25年)
	8,410	国税局への交通費・高速料金
	20,000	同窓会祝い金
	280,000	和以貴建設
慶弔費	115,315	転退職職員餞別・御香料・餞別袋
合計	3,008,183	

差し引き残高 5,729,290 - 3,008,183 = 2,721,107円を繰り越します。
以上の通り報告致します。

平成26年4月6日 緑窓会計係 井本 真弓
監査の結果、通帳及び領収書・関係書類が適正に処理されていることを認めます。

平成26年4月9日 監査 竹中 修
萩原 得男

原稿募集

会員の皆様から様々な原稿を募集いたします。

- ・同期会、クラス会、OB会の報告
- ・旅行記、修学旅行、入学式、高校時代の思い出
- ・卒業生のご活躍の方々、お店の紹介
- ・同期会等の開催告知 etc...

方法は、緑窓会事務局まで、郵送又はメールでお寄せ下さい。その際には、卒業年次(回)、クラス、住所、氏名(回生)、TELをお忘れしないようお願いいたします。また、写真等もお送りいただけますと幸いです。尚、紙面の都合上、掲載できない場合もございますので、ご了承下さい。[掲載申込 7月末まで]

各種同窓会開催を応援します！

次回の緑窓会会報は、平成27年11月に会報の発刊を予定しております。開催時期により対象回生・クラスだけに返信ハガキ等も封入することも可能ですので緑窓会事務局までご相談ください。また、開催補助金も行ってあります。補助内容につきましては、事務局までご連絡下さい。同窓会の開催後は、開催模様の文章(400～600字程度)と写真とともに同窓会事務局へご報告下さい。次号緑窓会報へ掲載させていただきます。申請内容：どういった同窓会か。(学年会、クラス会、部活動OB会etc...)開催日時、開催対象人数(事務局で確認することも可能です)、開催場所。

同窓会名簿作成について

平成24年母校創立50周年を記念しまして、10年ぶりに会員名簿を作成いたしました。ご希望の方は、下記までご連絡下さい。尚、ご購入の際にご本人確認をさせていただく場合がございます。

- 連絡先：同窓会名簿発行事務局
小野高速印刷(株) 〒670-0933 姫路市平野町62
☎フリーダイヤル：0120-66-7754 FAX：0120-81-2299
- ホームページ(同窓会++) <http://dousou.info>
TOPページ「住所変更はこちら」より

編集 後記

今年は昨年と一転して、雨の多い夏となりました。最近、日中残暑が続きますが、朝夕涼しくなり少しずつ秋に近づいてきました。

私たちの母校・西脇工業高校においては、昨年は夏の甲子園出場で盛り上がりました。今年も運動部・文化部ともに全国大会に出場し活躍しております。在校生

の活躍は、私たち卒業生にとってもとても喜ばしい知らせとなっております。

この会報を通して、在校生の活躍はもちろんのこと卒業生の活躍もご紹介していけたらと思っております。様々な情報がありましたら、学校・緑窓会事務局宛にお寄せいただきたいと思います。ご協力お願いいたします。